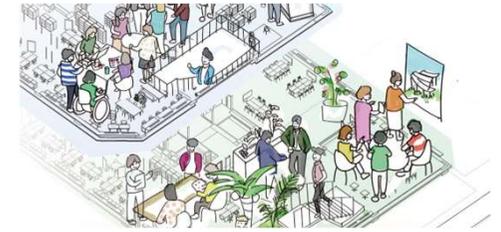


美土代クリエイティブ特区 まちにひらいた自主・自立の活動拠点

背景・概要

- 2024年、安井建築設計事務所は千代田区平河町から神田の美土代町に位置する築60年のオフィスビルへと東京事務所を移転
- 私達の理想は、自ら成長し、自ら繋がりを作り、自ら企画できる、主体性を持つ個人の集団
- その為にこの空間を「美土代クリエイティブ特区」と名付け、従来オフィスと一線を画した個性・クリエイティブ性を存分に発揮できる空間とした
- また、建築やまちに関わる集団として、人々とまちを活性化するためのプラットフォームとしての活用を目指した
- 人々の自主性や自由度を尊重し、自律的な文化を築いていく。この空間が持つコンセプトは、安井建築設計事務所の理念でもある



経営戦略

経営理念

- 個人も組織も学び合い、成長する企業
- 100年の歩み、積み重ねてきた経験と知恵を踏まえて、次の時代に向けて持続的な基盤を築く

コーポレートメッセージ

人やまちを元気にする

経営戦略

- 環境・エネルギー・DX・働き方・まちづくり：社会課題の解決
- サステナブルな社会を実現する

中長期的目標：4つの柱（持続可能な社会への貢献を目指して）

- I：建築の品質と業務の信頼性
- II：社会と環境のサステナビリティ
- III：人の力を育て、活かす責任
- IV：地域社会とともに

経営における注力点

- 創造的な働く場づくりへの投資
- 労務マネジメント・働き方における横断型アプローチ
- 健康経営を軸にウェルビーイングx生産性を推進

組織の行動計画（目標）

背景

- チームと個人の最適なバランスを目指す
- 「自由・自立・自主・自律・自治」による積極的な行動
- リスクマネジメント／ガバナンス

目標

- 循環する利益向上
- ビジネス基盤強化
- 収益基盤強化（ROA経営）

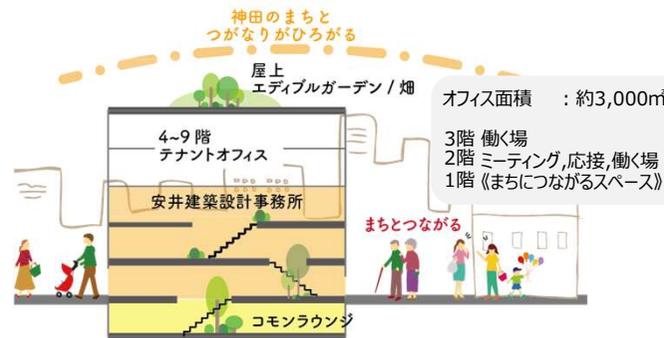
プロジェクト概要・特徴

リノベーション・オフィスづくりのポイント

- I：100年間建築設計に携わってきた当社が考える社会価値の創造
→ ストックマネジメントの可能性追求
- II：環境の時代、年代ごとの建築資産を如何に評価し、使い続ける
- III：現代社会の課題（働き方やエネルギー・マネジメントなど）への対応
- IV：地域やまちをかたちづくる（社会やまち・地域への貢献）

人づくり、まちづくりにフォーカス

【築60年のストック建築(当社ビル全体改修設計)で自らを成長】



【神田の多様な文化と歴史の賑わいに参加】



【周辺アクティビティ調査マップ】



日本三大祭りのひとつ神田祭に参加



町会と企業のコミュニケーションイベント

進め方・体制

強いコンセプトを確立させる共創型プロセス設計

- 2021年～：「移転準備室」を立ち上げ
働き方調査・課題とニーズ把握
フリーアドレス試験運用開始
- 2022年～：全社員対象・社内コンペ開催



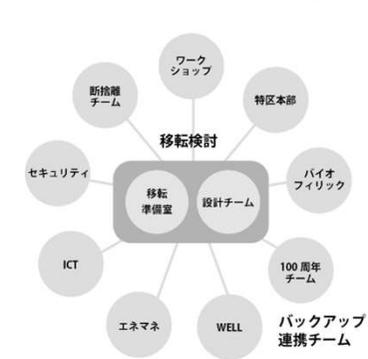
社員有志 20チーム 60人

社外審査員を入れ社会的視点でジャッジ



他拠点も含め全社がプレゼンに参加
会社全体で移転への機運醸成

- 2023～2024.01（移転）：
設計開始 ▶ マインド醸成 ▶ 書類・荷物削減 ▶ 工事 ▶ 移転



【移転体制】

設計チーム・移転準備室（各部門代表）を中心に移転や社内活動に関わるワーキンググループを組織。幅広い世代の社員を巻き込み進められた。



お茶会：新オフィス模型を囲んでディスカッション



有志による「さよならオフィスコンサート」

自主自立の働き方を練習するワークショップ「お茶会」開催

「お茶会」定期開催で社員発信の自主イベントが開催されるようになる。1階づくりを専門とする(株)グランドレベルが運営サポート。

